

第5回秋田市マイタウン・バス南部線 河辺地域運行協議会議事要旨

開催日時 平成23年12月17日(土) 午前10時00分～11時30分

開催場所 秋田市河辺市民サービスセンター 洋室1

委員数 15名

出席委員 8名

議 事 (1) 路線の一部変更について
(2) 利用状況について
(3) 利用促進について

事務局 1 開会

2 議事

会 長 挨拶
議事に入る。議事の(1)について事務局から説明願う。

事務局 (資料に沿って説明)

会 長 意見や質問はないか。

委 員 どちらの案でもよいが、利用者が混乱しないようにしてほしい。

委 員 夕方、温泉から岩見三内のバス停へ歩いてくるのをよく見かける。

事務局 Bコースについては予約式なので、温泉からの予約がなければ、これまでどおり岩見三内からの出発となる。

委 員 路線バスも温泉まで来てくれればよいが。

委 員 それは難しいと思う。

委 員 これからの時期は特に、せっかく温泉で温まったのに、バス停まで歩いて行く間に湯冷めしてしまう。温泉の前にバス停を置くのはよいことだ。

委 員	温泉に曲がる交差点が鋭角になっていて、事故が起こりやすいので、その注意も必要だ。
委 員	Aコースの起終点は岩見三内で、Bコースが岩見温泉となると、利用者が混乱するので、統一したほうがよい。
事 務 局	あくまでも起終点は岩見三内とし、岩見三内から温泉へはまた新たな便と言うような考え方ではどうか。Aコースで温泉から乗る人は、一旦岩見三内に戻る形となるが。
委 員	足腰の悪い人が、温泉からバス停まで歩くことを考えれば、戻ることになっても仕方ないのではないか。
事 務 局	Bコースは予約式なので、予約がなければ温泉には行かなくてよいが、Aコースは全便行くべきか。それとも時間帯を決めた方がよいか。
委 員	いずれ温泉に寄れるようになれば、地区の活性化にも繋がる。コインバスで和田地区からもぜひ利用してもらいたい。
事 務 局	温泉を利用する時間帯はどうか。
委 員	9時過ぎに来て、夕方の16時前後に帰る人が多い。
会 長	では、Aコースは下りの2便と3便、上りの5便と6便のみ温泉に行くということでどうか。
委員一同	異議なし
会 長	では、そのように進めてもらいたい。 次に議事の(2)と(3)について事務局から説明願う。
事 務 局	(資料に沿って説明) 7月に路線延伸するなど、利便性の向上を図ってきたが、利用者の増加にはつながっていない。今後維持していくため、利用者を増やすためにはどうしたらよいか、委員の皆さんの意見を伺いたい。
会 長	意見や質問はないか。
委 員	今までなかなか利用できなかったが、これからは友人を誘って温泉にでも行くようにしたい。

委 員	昨日、町内会の行事に参加した際、コインバスはどうだと聞いたところ、すごく良いことだと言っていた。イオンモールまで連れ立ってバスに乗り、食事をして帰ってきたグループもあったそうだ。 Bコースについては、予約が必要なことと、ユフォーレなどに行きたくても1人で乗るのは気が引けるとかで、まだ利用していない人もいるようだが、これから浸透していけば利用者は増えると思う。
事 務 局	例えば、毎月〇日のBコース〇便はユフォーレに行くなどと決めてやってみるのも、一つのきっかけになる。それに入湯料が割引になるなどの協力が得られれば、また利用者の増につながるのかもしれない。
委 員	コインバスの対象年齢を下げる予定はないのか。
事 務 局	まだ始めたばかりで、どのくらいの負担になるのかが見えない。年齢を下げれば、負担は更に増えると思う。
委 員	資料にあるとおり、利用者の4割が70歳以上。それ以外では、福祉特別乗車証の利用者が3割で、学生は1割以下だと思う。
委 員	それ以外の年代に乗ってもらおうとすれば、イオンモールの行事やセールの情報提供をしたり、バスだったらお酒も飲めるなどのPRをしてはどうか。
委 員	特に和田地区の高校生は、ほとんどが和田駅まで親に送迎してもらっているようなので、その高校生がバスを利用してくれればよいのだが。
事 務 局	マイタウン・バスの現状を地元の皆さんに伝えてもらい、もっと利用してもらうにはどうしたらよいかと問題提起をしていただきたい。もしかしたら、地元からこちらが思いつかないような提案があるのかもしれない。 そのきっかけにしていきたい。
会 長	今後も引き続き検討していくということで、何かよい提案等があれば事務局へ情報を伝えていただきくよう、協力をお願いしたい。 以上で本日の議事は終了する。 －協議会終了－